

製造業でのキャリアアップ

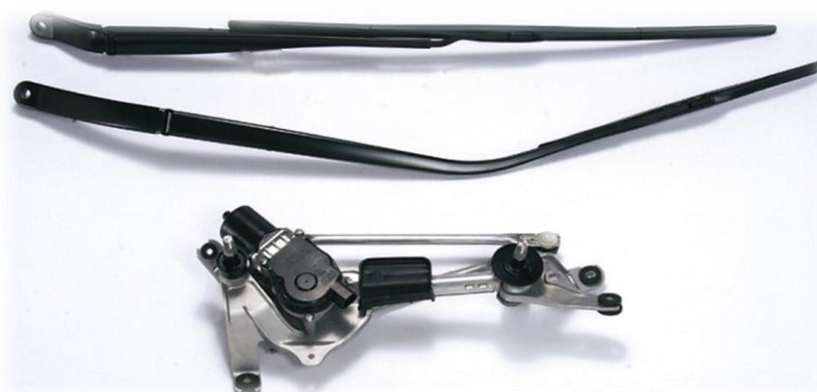
～社会で活躍するために、高校で身に付けて欲しいこと～



総務部 人事課



新里工場 製造6課



フロントワイパーシステム



新里工場 製造技術課



入社試験（選考会）

製造業の主な仕事内容

仕事内容は様々です！

製造業に就職すると、どんな仕事をすると思いますか？
製造業＝ライン作業（流れ作業）と思っていませんか？

入社直後は、ライン作業に従事することが多いですが、製造業の仕事内容は多岐にわたります。

- ①オペレーター（ラインでの加工・組み立て）
- ②リリーフマン（部品の供給係）
- ③製造技術部（生産設備の設計・保全）
- ④生産技術部（製品の試作）
- ⑤技術開発（製品の設計・開発）
- ⑥技能五輪選手・指導者
- ※その他、様々な仕事があります。



オペレーター



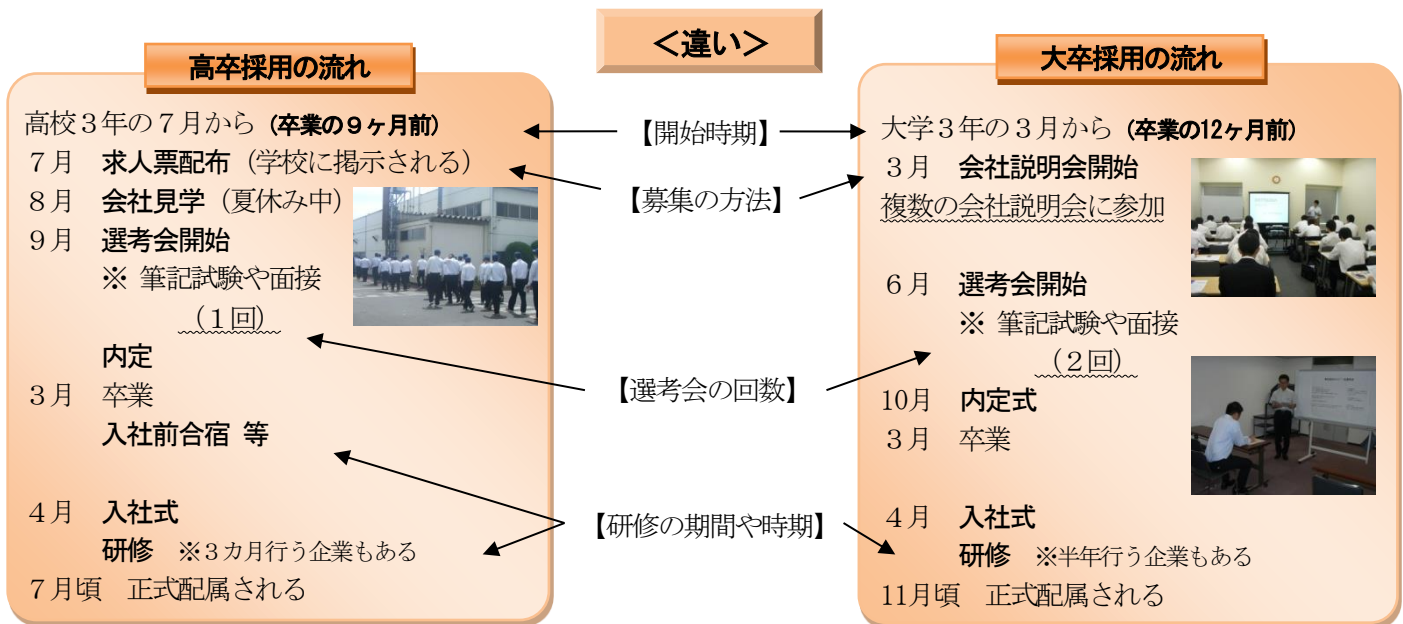
製造技術部（設備製作）

このように、製造業といっても実際に製品を組み立てる仕事から、生産する設備の保守管理をする仕事など多くの業務から製造業は成り立っているのです。

製造業で働くには

どんな違いがあるのだろうか？

製造業で働くためには、大きく分けると、高校を卒業して就職する方法と大学に進学してから就職する方法の2通りがあります。どのような違いがあるかをまとめてみました。



平成28年度 株式会社ミツバ 採用試験等の流れ

このように、高卒と大卒では、採用の流れや研修の期間、時期などが大きく違います。高卒は、学校が企業に推薦する方法で採用が行われます。それに対し、大卒は自分で企業を探し、1社だけでなく複数の企業を受験していきます。場合によっては、大学などに進学しないと就けない仕事もあるので、今から自分のやりたいことを明確にして進路選択をしていかなければなりません。

どんな仕事がしたいのか？ そのために今しなければならないことは何か？

しかし、高校卒業後すぐに就職するにしても、大学などに進学してから就職するにしても、必要となる基本的なスキル（能力）は変わりません。今から自分の将来について考えることが大切です。普段の学校生活を送りながら、少しずつ考えていきましょう。

企業が求めている人材

～高校生である皆さんに身に付けて欲しいこと・伝えたいこと～

〔人事課長に聞きました！〕

Q. 高校生の時に身に付けて欲しいことは何ですか？

A. 考える力です。何に対しても当事者意識を持ち、何をすべきか考えられる人間になって欲しいです。疑問を持ったらず放置せず、調べたり考えたりして下さい。部活動や資格取得を通して、達成感や喜びを感じる体験もしてもらいたいです。

考える力

人間性

勉強する習慣

Q. 学校で勉強したことは役に立ちますか？

A. 勉強した内容が、すぐ役立つわけではありませんが、勉強のやり方や勉強する習慣を身に付けておくことが大切です。工業高校生で、専門知識を身に付けていることは就職後に大きな強みになります。

Q. 社会人として必要なことは何ですか？

A. 人間性がとても大切です。就職しても勉強を継続し、どのような環境におかれても対応できる能力がある者の方が最終的に伸びる力があります。

〔製造業で働いている先輩方にも聞きました！〕

Q. 製造業の魅力は？楽しいことは何ですか？

A. 自分の作った製品が実際に使われているところを見た時です。実際に走っている車を見て、自分が作った部品が載っているんだなと思います。また、自分が職場の方々から必要とされていると感じた時です。

有用感

知識・技術

コミュニケーション能力

Q. 高校の勉強で役に立っていることはありますか？

A. 三角関数、製図、計測（ノギス・マイクロメーター）は製造業において非常に役立ちます。資格も、入社後すぐには使う機会がなくても、数年後を見据えた時に、仕事の幅が広がります。

Q. 社会人の先輩としてアドバイスはありますか？

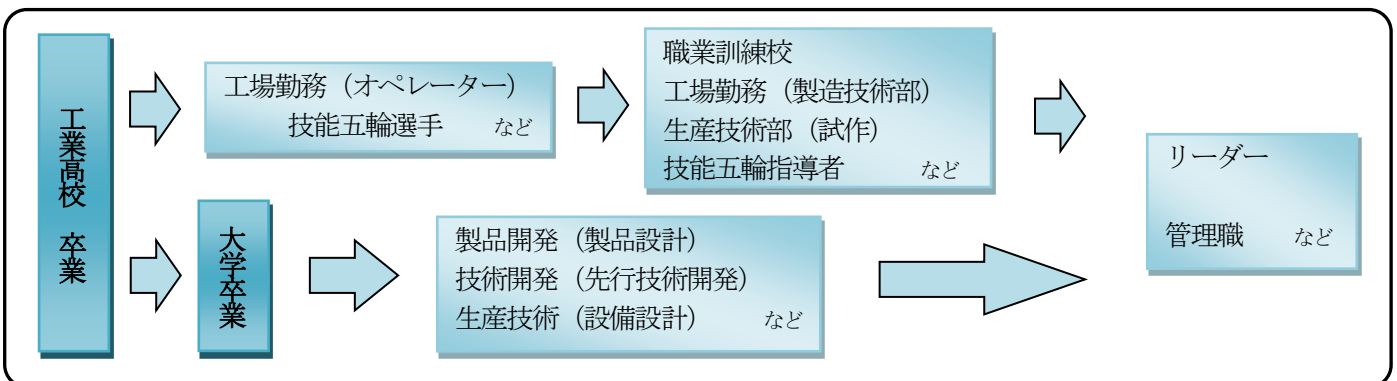
A. コミュニケーション能力が大切です。仕事をする上で、様々な年代の方と関わります。一緒に仕事することはもちろん、分からないことがあったら聞くということも重要なコミュニケーションです。

先輩方の実感です。高校での学びがとても大切だということがわかります！！

製造業でのキャリアアップ

経験の積み重ね

製造業において、工業高校を卒業した先輩方は、どのようなキャリアを積んでいるのでしょうか？



このように、経験を重ね、部署の異動を重ねながらキャリアアップしていくのです。そのためには、上に挙げたような「考える力」や「勉強する習慣」が必要になってきます。社会で活躍するために必要なスキル（能力）です。

製造業における研修制度

勉強に卒業はない

学校を卒業したら勉強も卒業と思いませんか？そんなことはありません。入社してすぐに受ける新入社員研修に始まり、経験年数に応じて受ける研修や役職別に受ける研修など様々です。職業訓練校という働きながら勉強するという場所もあります。また、自己啓発（自ら学ぶことを見つけ、勉強する）の姿勢も大切になります。したがって、社会人になっても勉強するのです。

<企業における研修制度>

1. 階層別教育研修（新入社員研修、年次教育、管理者研修）
2. 語学研修（TOEIC）
3. 自己啓発（通信教育）
4. 職業訓練校



近年は、企業のグローバル化に伴い、高卒大卒関係なく、海外で仕事をする機会が増えているそうです。したがって、企業は、語学研修にも特に力を入れています。高校の英語の授業もとても大切ですね。

企業の社会貢献、地域貢献活動

企業も地域の一員

製造業（企業）は、製品を作って販売し利益を出すことだけが目的ではありません。地域貢献としてお祭りへの参加や工場周辺の清掃活動を行っています。社員が企業の顔として参加し、地域の方々と交流します。働くということは、お給料を貰い自分自身が豊かになるだけでなく、社会に貢献することも大事になります。このことも社会人と学生の違いと言えるかもしれません。

終わりに

積極性

向上心

企業で働く方々が、高校生に求めていることの 하나가やる気です。企業においてどんな場面でも、積極性がとても大切になります。就職することはゴールではなく、社会人としてのスタートです。その先でどれだけ活躍できるか成長できるかは自身のやる気にかかっています。

また、自動車産業を取り巻く環境は、アイドリングストップやハイブリッドカーの普及により、技術の進歩が昔よりも一段と早くなっています。さらに、国内にとどまらず、海外で仕事をする機会も増えています。このような社会の変化に対応し、常に向上心をもって仕事に取り組めるスキル（能力）や考え方も重要になります。

自分の将来を意識して、今の学校生活に一生懸命取り組みましょう。

研修先紹介

MITSUBA 株式会社 ミツバ

(2015年6月現在)

- (1) 所在地：桐生市広沢町 1-2681
拠点数：国内 18 拠点、海外 26 拠点【群馬県内に 5 工場】
- (2) 設立：1946年3月8日
- (3) 資本金：98億8500万円
- (4) 従業員数（ミツバ単体）：3,982名
（グループ全体）：20,841名
- (5) 平成27年度採用実績：高卒 61名
大卒 38名
- (6) 事業内容：自動車用電装品の開発・製造・販売



ミツバ本社ビル（桐生市）